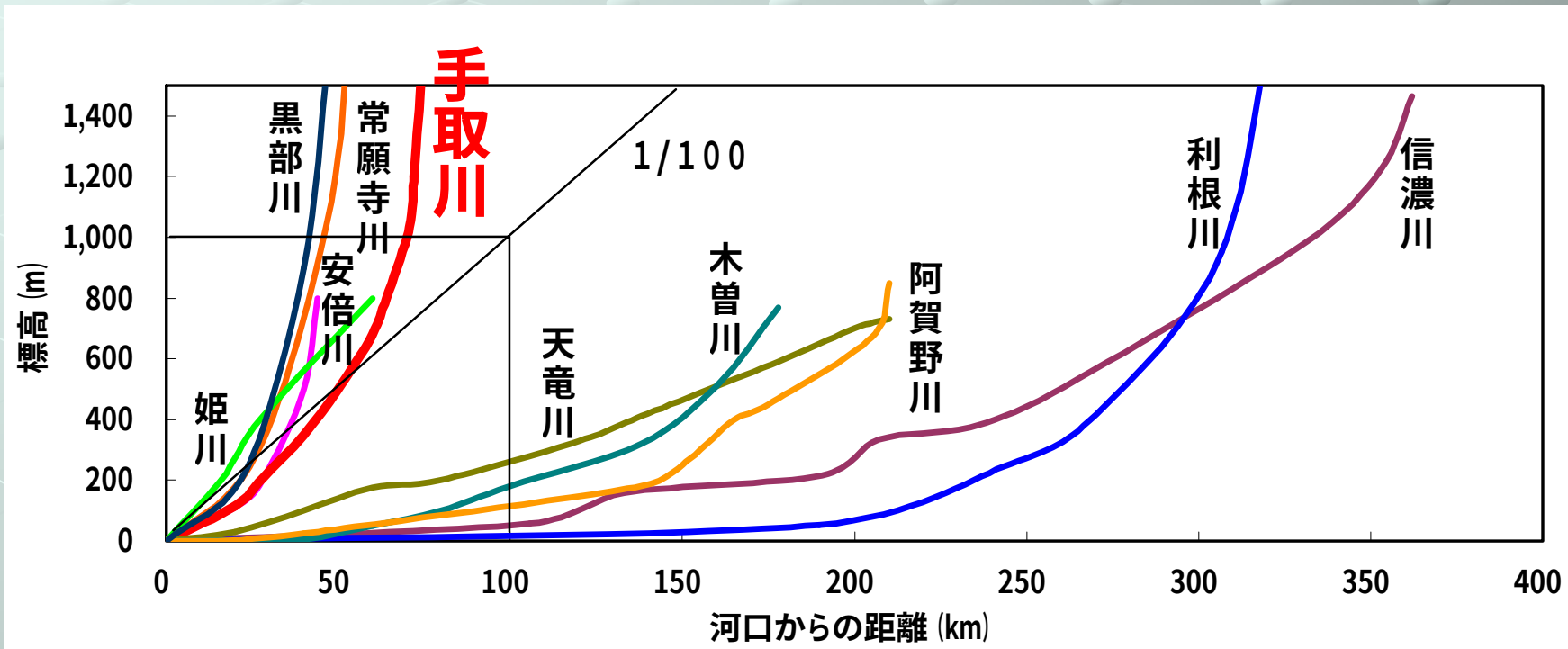


III.河道特性

河床勾配

➤ 手取川は全国でも有数の急流河川です。

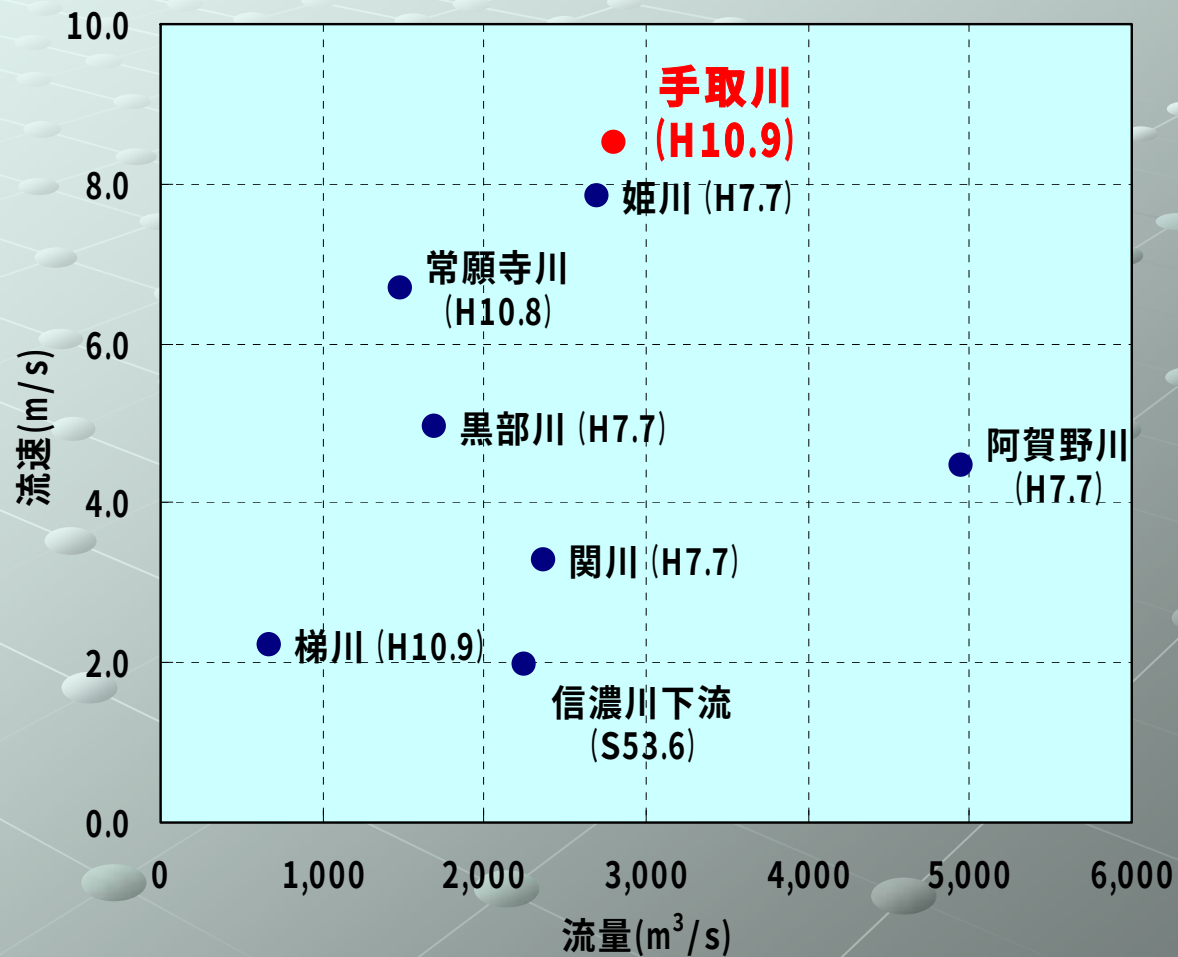
直轄区間 (河口～白山合口堰堤) の平均河床勾配 約1/165



主な河川の縦断比較図

洪水の流速

➤ 手取川は、洪水時の流速が非常に速い特徴を持っています。

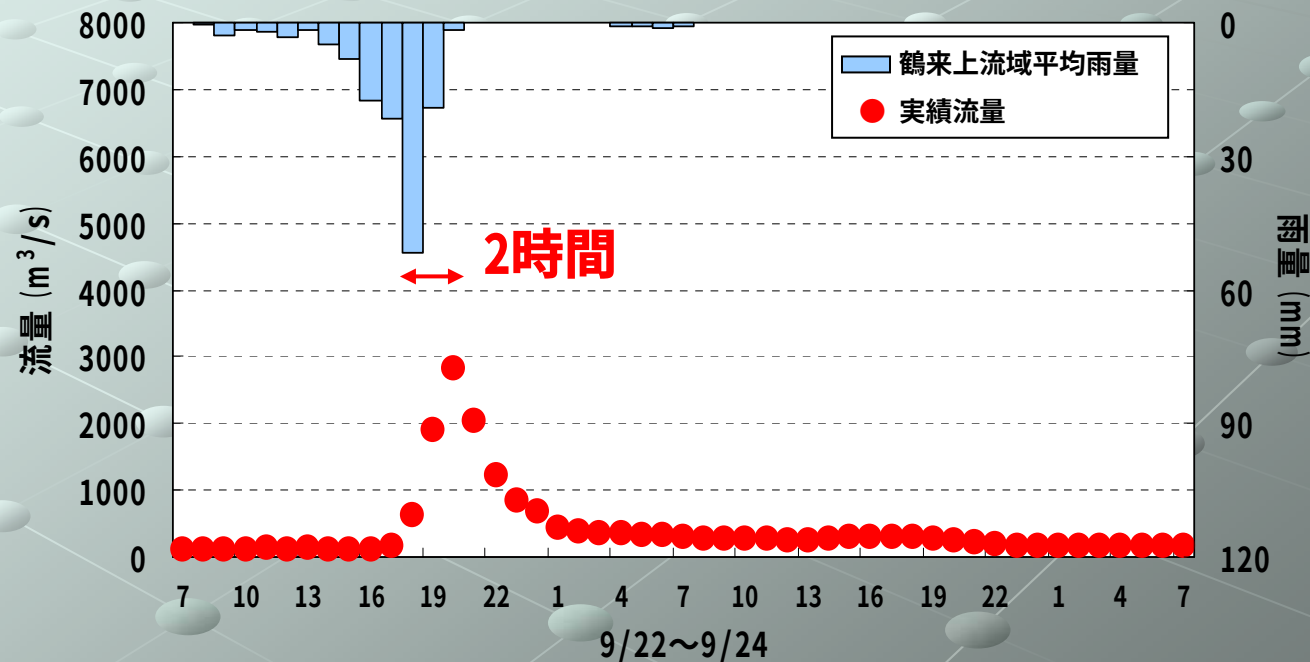


北陸の河川の洪水時最大流速の比較

洪水の流出特性

➤ 水源山地が急峻であり河床勾配が急であることなどの理由から流出が速く、最大時間雨量の発生から短時間で流量ピークが生起します。

鶴来／平成10年9月22日洪水



降雨ハイトグラフと流量ハイドログラフ

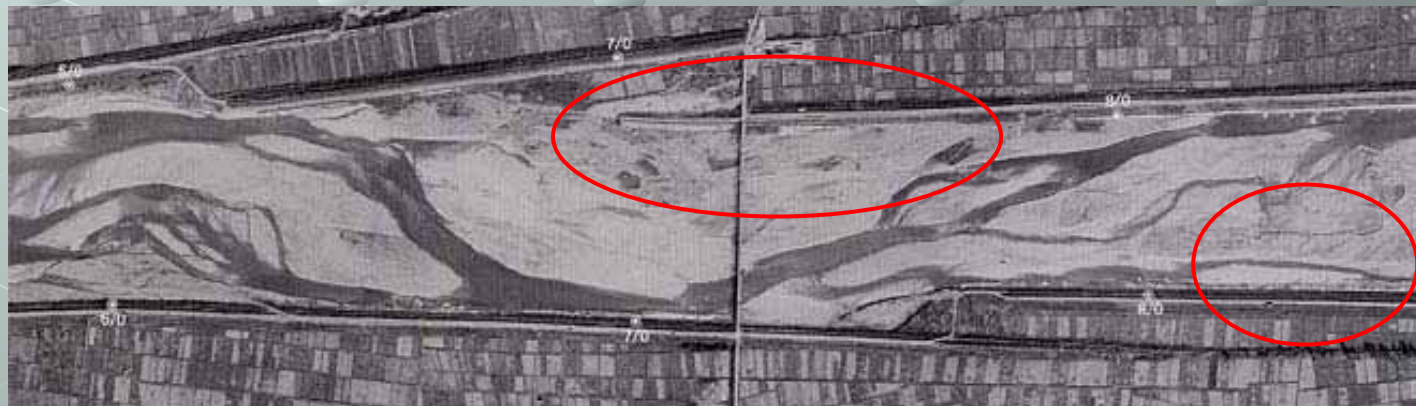
砂州及びみお筋の状況(1)

- 扇状地部 (特に河口から7.0km下流側) の河床では、網状の複列砂州の形態となっています。
- 砂州の状態は経年的に大きく変化していました。

昭和30年
(1955)



昭和43年
(1996)



砂州の経年変化 (河口から7km付近)

砂州及びみお筋の状況(2)

➤ 近年は、中州が植生により固定化されつつあり、その影響によりみお筋の変化が少なくなってきました。

平成7年
(1995)



平成12年
(2000)



砂州の経年変化 (河口から7km付近)